

〔日本家族看護学会 国際交流委員会活動報告〕

第2回日中韓看護学会における国際交流とTwitterを利用した情報発信

法橋 尚宏¹⁾ 本田 順子²⁾

I. はじめに

日本家族看護学会国際交流委員会は、諸外国（とくにアジア圏の国）との情報交換と交流促進活動を行っている。昨年は、北京で開催された第1回日中韓看護学会において、日本家族看護学会を紹介する演題を発表し、本学会誌にその活動を報告した¹⁾。本年も、第2回日中韓看護学会（2nd Japan China Korea Nursing Conference）において演題を発表し、国際交流と広報活動を行った。また、国際交流のツールとしてTwitter（ツイッター）²⁾を用いた取り組みを始動しているので、ここに報告する。

II. 第2回日中韓看護学会での演題発表と国際交流

第2回日中韓看護学会は、日本看護協会が主催、中華護理学会（中国看護協会のこと）と大韓看護協会の共催により、2010年11月20日から22日に聖路加看護大学で開催された。今回のテーマは「看護職の役割範囲の拡大とステータスの向上」であった。日本では専門看護師・認定看護師制度の推進や、看護基礎教育の4年制大学化、保健師・助産師教育の大学院化の取り組みが進められているが、韓国ではナースプラクティショナーが資格化されており、中国では日本の認定看護師に似た「専業看護師」の制度化が模索されている。このような中、3カ国の看護職の役割範囲の拡大についての討論が活発に行われた。

国際交流委員会の演題名は「The current status of family health care nursing in Japan and their

fields of practice」で（図1）、Evidence-Based Nursingの視点から本学会誌の『家族看護学研究』誌を分析し、家族看護学研究の現状と課題、家族看護が求められている実践の場についてポスター演題を発表した³⁾。また、2011年に日本家族看護学会が主催する第10回国際家族看護学会議（10th International Family Nursing Conference）の広報活動、『家族看護学研究』誌への投稿案内などを行った。学会開催中には、第10回国際家族看護学会議の葉書、『家族看護学研究』誌への投稿案内（英文版）を配布し、広報活動を行った。

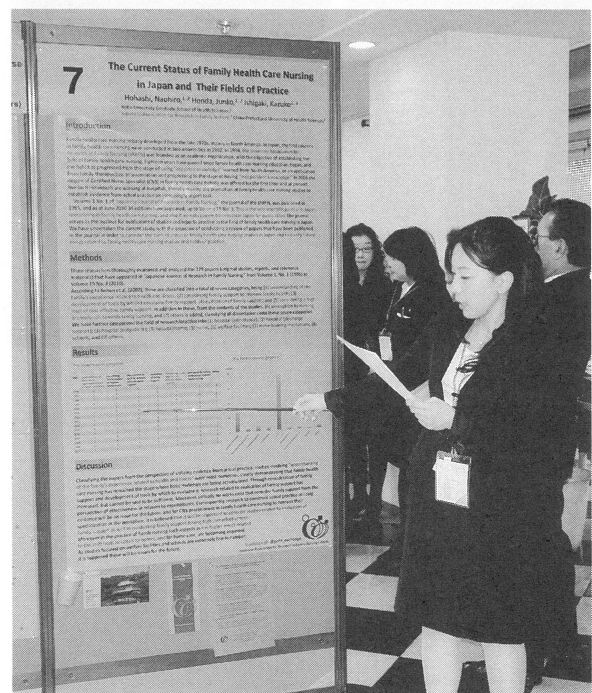


図1. 国際交流委員会のポスター演題発表の様子

さらに、国際交流委員会委員長は、韓国のKongju National UniversityのYeon Suk Park博士と一緒に、オーラル演題発表の座長を担った。初日の夜、約300名が貸切バスで高級ホテルに移動し、盛大なバンケットが催され、参加者同士が親睦を図った。国際交流

1) 日本家族看護学会国際交流委員会 委員長

2) 日本家族看護学会国際交流委員会 委員

委員会委員長として、中華護理学会の会長であるLi Xiuhua博士と中国と日本における家族看護学の現状について意見交換し、家族看護学に関心がある中国人研究者・実践者に第10回国際家族看護学会議への参加、『家族看護学研究』誌への投稿を呼びかけていただくよう要請した(図2)。Li Xiuhua博士が日本に留学中に、国際交流委員会委員長と接点があったこともあり、日本語での会話がはずんだ。中国メインランドでは、家族看護学は地域看護学の一部にしか過ぎないとの情報を得た。



図2. 中華護理学会の会長(右)との国際交流の様子

III. Twitterを利用した国内外への情報発信と交流

Twitterは、個々のユーザが「ツイート」と呼称される短文(140文字)を投稿し、インターネットユーザがそれを誰でも閲覧できるコミュニケーション・サービスである。現在、とくにアメリカでは大学や学会、病院、出版社などがユーザIDを取得し、情報発信していることが珍しくない。日本でもTwitterを用いた情報発信や交流が活発化してきている。家族看護学に関係のあるユーザには、日本家族看護学会第18回学術集会、国際家族看護学会(International Family Nursing Association: IFNA), Janice M. Bell博士があげられる。

国際交流委員会では、学会活動の広報と国際交流を目的として、ユーザID(@jarfn_exchange)を取得した。日本語と英語で情報発信を始動しており、今後フォロワーを拡大し、国際交流事業に活用したいと考えている。学会員諸賢も国際交流委員会をフォローし、国際交流活動に参加していただきたい(図3)。なお、国際交流委員会のツイートは、http://twitter.com/jarfn_exchangeで閲覧できる。

文 献

- 1) 法橋尚宏, 河原宣子, 小林京子: 日本家族看護学会と諸外国との情報交換と交流促進: 第1回日中韓看護学会を中心とした活動報告, 家族看護学研究, 15 (3), 55-56, 2010
- 2) Twitter: 世の中の「今」を知る最高の方法です. Retrieved November 23, 2010, from <http://twitter.com/>
- 3) Hohashi, N., Honda, J., Ishigaki, K.: The current status of family health care nursing in Japan and their fields of practice, 2nd Japan China Korea Nursing Conference BOOK OF ABSTRACTS, 162-163, 2010

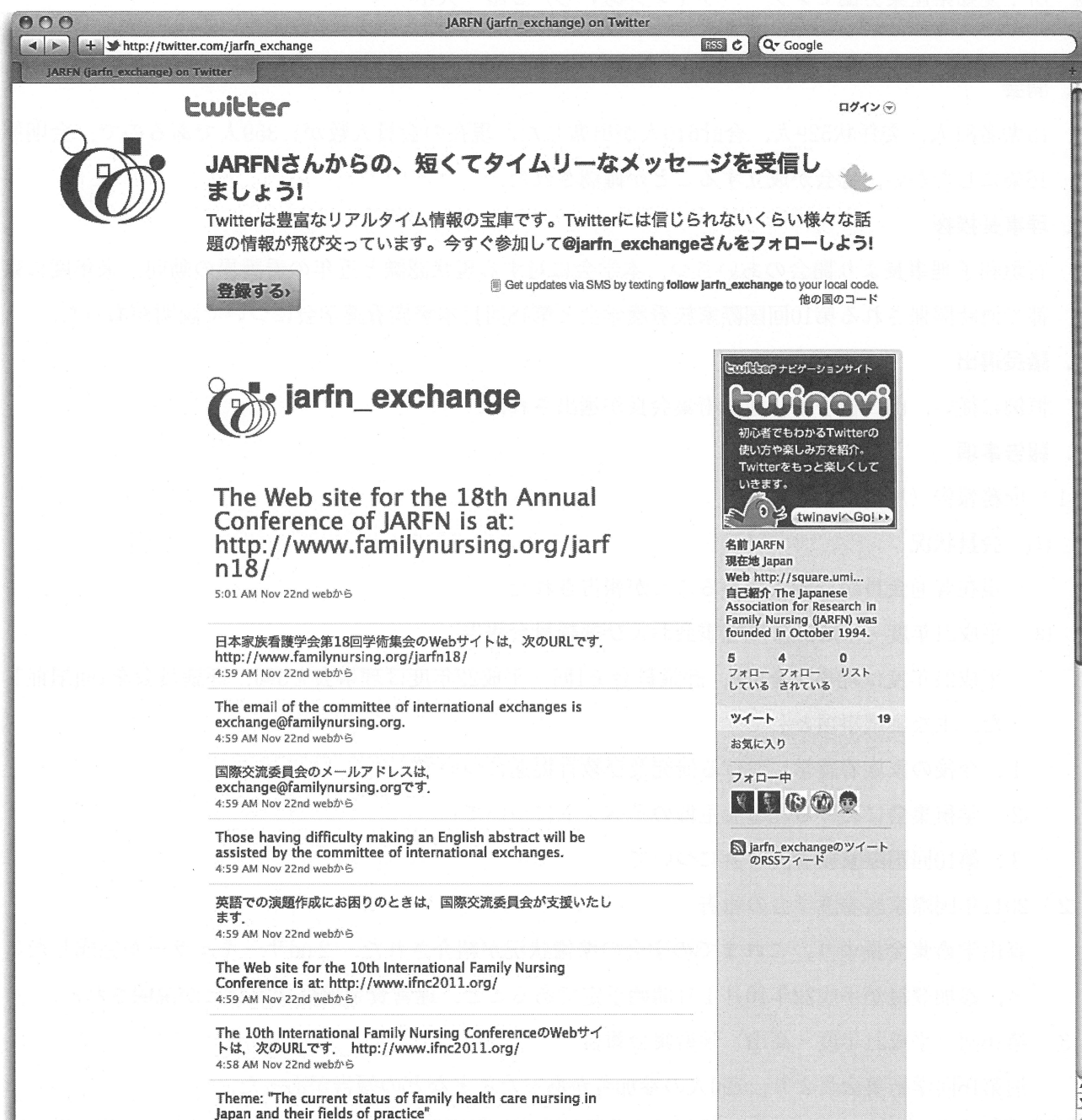


図3. 国際交流委員会のツイートの画面